

第1回：導入講座・門前仲町まち歩き企画

日 時：5月30日（土） 13:30～16:30

会 場：江東区役所 7F会議室

内 容：導入講座・門前仲町まち歩き企画

- ・UD理解のため、アドバイザーからお話をうかがいました。
- ・また、門前仲町のマップづくりの情報提供として、文化観光課の推進委員から「見所」も教えてもらいました。
- ・その後、グループに分かれて、マップに掲載するポイントについて話し合いました。

プログラム：

13:30 あいさつ

13:35 1【オリエンテーション】これまでの取り組み経緯・今年度の進め方

14:00 2【講座1】ユニバーサルデザインについて（20分）

講師 川内 美彦教授

3【講座2】ここが見所！ 門前仲町（20分）

講師 平野 孝夫さん

14:40 ～休憩～

14:50 4【グループワーク】

- ・UDマップ事例の紹介
- ・グループ内で自己紹介
- ・来訪者の立場で、どんな情報が必要か
- ・グループの調査テーマを決める

15:30 調査ルートの検討

16:00 発表と意見交換

16:25 事務連絡、アンケート記入

16:30 終了



会場風景



1 【オリエンテーション】これまでの取り組み経緯

これまでの取り組み経緯について、パワーポイントを使って説明しました。

**江東区ユニバーサルデザイン
まちづくりの経緯**

平成27年5月30日

**江東区のユニバーサルデザインまちづくり
の基本的な考え方**

●ユニバーサルデザインまちづくりとは：
年齢・性別・国籍・能力などの違いを尊重しつ
つ、だれもが使いやすく安全で安心な環境をつ
くるため、区と区民および事業者が協働で進め
るまちづくり
という考え方

なぜUDが必要か


- これまで障がい者や高齢者でも利用しや
すいまちをつくるために、バリアフリーの考
え方でまちづくりを進めて来ました。
- しかし、まちにはいろいろな人が住んでお
り、**誰もが利用しやすい**まちづくりの重要
性が高まってきました。

**ユニバーサルデザインまちづくりワー
クショップについて**

- UDを推進するためには、個々の能力や
様々な立場の人のことを考え、理解するこ
とが大切です。
- UDまちづくりワークショップは、多くの人の
ことを考える機会を広げ、一人でも多くの
人が利用しやすい「まち」をつくるための取
り組みです。

江東区長期計画


- 江東区では長期計
画に基づきワー
クショップや出前講座
を実施しています。



やさしいまちづくり推進計画


- 平成16年度～25年度まで、やさしい
まちづくり推進計画に基づき計画を進
めてきました。

**江東区のやさしいまちづくり 平成13年から
ワークショップで取り組んでいます。**



江東区のユニバーサルデザインワークショップ：
区と区民の協働で、まち歩きや作業を通して課題や現状を
共有し、アイデアをまとめたり、合意形成をしてまちの整備
につなげたり、冊子やDVDをつくってきました。

「やさしいまちの誘導システム」は、ワークショップの成果のひとつで
す。視覚に障害がある人をはじめ、車いす使用者や高齢者などだれ
にでも使いやすく、わかりやすいサインシステムが実現しました。



ユニバーサルデザインを担う 人づくりへの展開

ワークショップでの検討から出された方向性：
→将来の江東区のまちづくりを担う子どもたち
から、ユニバーサルデザインを広げていきたい。

平成20年度～

小学生にもわかりやすい ハンドブックをつくらう！！

・どんなハンドブックをつくったら良いか？



ハンドブックを使う、子どもたちとの交流を通して検討

いろいろな障害のある人と子ども達の交流
→子ども達はどんなふうユニバーサルデ
ザインを理解してくれるだろうか？



ハンドブック と DVD の完成



ハンドブックの活用

- ・小学校の授業内で活用してほしい
→ワークショップ参加者と小学生
の出前講座をしよう！

出前講座の流れ



実績



平成22年4校

平成23年6校

平成24年5校

平成25年5校

平成26年 校

→やさしいまちづくり相談員が実施



ユニバーサルデザインのまちづくりを 実現する視点(平成26年度の成果)

- 視点1 多様な意見を取り入れるための施設整備の実現
- 視点2 公共交通機関や建築物・公共的施設の整備・改修
- 視点3 自由で円滑な移動のための取り組み
- 視点4 だれもがわかりやすい情報提供の実現
- 視点5 ユニバーサルサービス※によるおもてなしと人材育成
- 視点6 江東区らしさを活かすユニバーサルデザイン

平成27年度ワークショップの進め方（スケジュール）

【スケジュール】

<p>第1回 5/30 (土)</p>		<p>第1回 オリエンテーション</p>	
<p>第2回 6/14 (日)</p>		<p>第2回 門前仲町 まち歩き</p>	
<p>第3回 6/27 (土)</p>		<p>第3回 門前仲町 まち歩きのまとめ</p>	
<p>第4回 7/11 (土)</p>		<p>第4回 門前仲町 マップの検討</p>	<p>亀戸まち歩きの企画</p>
<p>第5回 9/13 (日)</p>		<p>第5回 亀戸 まち歩き</p>	
<p>第6回 10/10 (土)</p>		<p>第6回 亀戸 まち歩きのまとめ</p>	
<p>第7回 10/31 (土)</p>		<p>第7回 亀戸 マップの検討</p>	
<p>第8回 11/28 (土)</p>		<p>第8回 マップのまとめと活用方法</p>	

2 【講座1】「ユニバーサルデザインについて」

川内 美彦教授



●車いす対応トイレを UD マップの視点から考える

今年度はマップづくりに取り組むので、マップに関連した「ユニバーサルデザイン」についてお話しします。

まちには《車いす対応トイレ》があります。

広くて使いやすいので、着替えをする人や夜間に休む人も出てきて、カギをかけて管理するようになりました。しかし、それでは車いす使用者が使いたい時に利用できないと、カギをかけないようにしてもらいました。

東京都では《車いす対応トイレ》を「だれでもトイレ」と称し、「どなたでもご利用ください」と位置づけています。そうしたところ、車いす以外の新たなユーザーとして、ベビーカーを使うような子どもがいる親子が出てきました。

ベビーカー使用の親子が「《車いす対応トイレ》を使うことに対して、車いす使用者からは不満が出て、再びカギをかけて「車いす使用者に限定してカギを渡してはどうか」という意見が出たりしました。

なぜ《車いす対応トイレ》はニーズがあるのか？ そのニーズを整理すると、

- 高齢者 ⇒ 洋式、手すりがある
- ベビーカー使用者 ⇒ 広い、おむつ替えができる
- 乳幼児連れ ⇒ 広い、おむつ替えができる、子どもイスがある
- 盲導犬 ⇒ 広い（広すぎても使いにくい）

車いす使用者が利用しない設備も、すべて《車いす対応トイレ》に入れたので、多様なニーズが出てしまったことが失敗だったことがわかりました。

そこで、現在は、一般の便房に子どもイスを増やすなど、トイレ機能を分散させる考え方が出てきました。

車いす使用者の、トイレに対するニーズは2つあります。

- (1) 男女別《車いす対応トイレ》がほしい
 - ・一人で利用できる人は、中型のトイレで利用可能
- (2) 性別が中性の《車いす対応トイレ》がほしい
 - ・介助が必要な人は、車いす使用者とペルパーさんの性別が違う場合もある
 - ・2人の人が入れる、従来の車いすブースが必要

また、良いトイレができて、数が少なければ使えないです。「ここに行けばある」という社会的約束をつくることが求められます。

トイレにおけるランドマーク的な場所はどこでしょうか？

「行政」「デパート」もよいのですが、夜間や休日には閉まっています。

「コンビニ」は24時間365日営業ですね。他に「ガソリンスタンド」「ファミレス」「ホテル」などがあります。これらは地図で見つけやすく、カーナビにも載っています。

このような視点も入れて、マップに何を掲載するかを考えてください。

3 【講座2】「ここが見所！ 門前仲町」

平野 孝夫さん



文化観光課の推進委員になっており、観光ガイドボランティアをしています。障害ある方が来た時は、どんな対応をしたら良いか、ガイド同士で話し合っただけで対応しています。

《UD 的特徴》

- 目が見えない人をガイドした時は、「触れられる像」などを巡る案内をしました。
- 「深川江戸資料館」は、《バリアフリー》になっていて、車いすの人も入れます。
- 墨田区ですが「江島杉山神社」は、《点字案内板》があります。

《観光的な特徴》

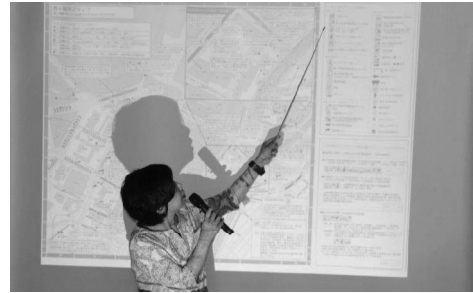
- 「門前仲町」は、江戸時代より、幾多の災害を乗り越えて繁栄した《花街》です。
- 「深川公園」は、《東京の五大公園》です。
- 「永代寺」は、神仏分離で一度消えたという歴史があります。
- 「富岡八幡宮」は「横綱力士碑」が有名で、江戸勸進相撲の発祥の地です。かつて船で、成田・銚子～深川を行き来しておりました。船荷を運ぶ人夫たちは、力自慢で、余興をするような力持ちの人たちが多くいました。相撲の基盤があったとも言われています。
- 「深川東京モダン館」では、《季節のイベント》が行われています。

4 グループワーク

門前仲町を訪れる人にはどんな情報が必要か、様々な立場を考え、マップに掲載するポイントを検討しました。全グループのまとめは、以下のとおりです。

トイレ		<ul style="list-style-type: none"> * 公共トイレ * 小学校のトイレ * 公共以外のトイレ (コンビニ、GS、ファミレス) * 多目的トイレ(大まかな大きさ) * ベビーカーで入れる広いトイレ * 無料で使えるトイレ * 補助犬用トイレ * トイレの場所、使いやすさ 			<input type="checkbox"/> サイン <ul style="list-style-type: none"> * 点字表現 * 道標(案内看板) * 英語表示、英語表記 * 地図の分かりやすさ * 番地のわかりやすい表示 * 観光スポット、歩き方ルート表示 * 絵でわかる案内
駐車場		<ul style="list-style-type: none"> * 車イス利用者の駐車場スペース * 駐車場 			<input type="checkbox"/> 案内拠点 <ul style="list-style-type: none"> * 外国人観光客用インフォメーション * 門仲情報が分かる場所(ある?)
アクセス	<input type="checkbox"/> 歩道	<ul style="list-style-type: none"> * 歩車間と段差 * 車歩道の分離 * 路面凹凸(舗装・土・砂利?) * 歩道の広さ(すれちがい可か?) * 坂道 * 歩道橋 * 歩道上の障害物(電柱、でっぱり) * シルバーカー、ベビーカー利用 * 雨に濡れない道、雨宿りできる場所 	危険	<input type="checkbox"/> 危ない場所	<ul style="list-style-type: none"> * 危険な場所 * 段差 * 坂道 * 車が怖いところ、交通量
	<input type="checkbox"/> 駅利用	<ul style="list-style-type: none"> * 車イスでの駅利用、出入口(何番) * 駅からの動線 		観光	<input type="checkbox"/> 観光
	<input type="checkbox"/> 段差解消	<ul style="list-style-type: none"> * スロープ(勾配) * エレベーター・エスカレーター * 階段とその回避ルート 	<input type="checkbox"/> 施設		<ul style="list-style-type: none"> * 公共施設 * 深川公園 * 親水公園
	<input type="checkbox"/> 自転車	<ul style="list-style-type: none"> * 駐輪の有無 * 自転車の通行帯 	<input type="checkbox"/> UD		<ul style="list-style-type: none"> * 車イスで利用できる施設・公園 * 休むスペースはあるか * おむつ替え、授乳室(近隣施設)
	<input type="checkbox"/> バリア	<ul style="list-style-type: none"> * 道路状況(工事や道が狭い) 	<input type="checkbox"/> 案内	<ul style="list-style-type: none"> * 案内板 * 公園の見どころ・楽しみ方 	
案内・情報	<input type="checkbox"/> 視覚障害者情報	<ul style="list-style-type: none"> * 点字ブロックの有無 * エスコートゾーンの有無 * 音響式の信号機の有無 * モダン館出入口がわかりやすいか * EV・ESの見つけやすさ * 点字ブロック 	公園・休憩	<input type="checkbox"/> 休憩	<ul style="list-style-type: none"> * 水飲み場(自動販売機とか) * ベンチ * 喫煙 * 休憩できる場所(できれば無料) * 芝生のある場所 * 一息出来る場所(カフェなど) * 緑地 * 日よけ * シヤワーミスト * 雨宿りできる場所
	<input type="checkbox"/> 掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> * 道案内図 * 出入口案内 * 音声案内 * 外国語の対応 * 手話 * 通訳 * 駅への経路 * 初めて訪れた人の観光マップ * 外国人に対する配慮 * 病院 * ホテル * 交番 * 目的地までのルート 			
	<input type="checkbox"/> アクセス	<ul style="list-style-type: none"> * 目的地がわかりやすいサイン 			
	<input type="checkbox"/> ルート情報	<ul style="list-style-type: none"> * バス停や駅までのルートマップ * 最寄り駅のルート * 車いすが通れるか→迂回ルート 			

買い物	<input type="checkbox"/> コンビニ	* コンビニ(車イストイレの有無)
	<input type="checkbox"/> UD	* 店の入口幅、通路幅 * UD自販機 * 赤札堂(買い物、イートイン状況)
		* お土産(おもしろいもの)店
食事	<input type="checkbox"/> UD	* 車イスで入れる店(段差・間口・イス) * ゆっくり食事のできる飲食店 * 盲導犬OK * 車イスの人も入れる居酒屋 * 他言語メニューのある店 * ハラール(宗教上の飲食情報) * アレルギー表記のあるお店 * 赤ちゃん、子連れも入れるお店
	<input type="checkbox"/> お勧め	* テレビで紹介された有名な店 * 冬木深川コーヒー館 * 地元の人がオススメするグルメ * 昔ながらのお店 * 入り江(甘味処) * 深川めし
	<input type="checkbox"/> 食べ歩き	* 食べ歩き、食べられるベンチなど
防災	<input type="checkbox"/> 防災	* 避難経路(特にゼロメートル地帯) * 旅館・ホテル * 数少小設備(防災) * 災害時を想定した地図づくり * 緊急時にはどこへ行けばよいのか
ポイント		* ATM * 両替所 * wi-fi * AED * コインロッカー荷、物を預ける所 * 混雑する時間(お店など) * 交番 * バス停、駅(EV口)
UDポイント	<input type="checkbox"/> 点字・音	* 点字ブロック * 音案内 * 音声信号有無(誘導ブロック状況) * 施設の音声案内(人的案内)あるか
	<input type="checkbox"/> 車いす	* 車イスが入れる店 * スロープ * 車イスのまま、お賽銭入れられる?
	<input type="checkbox"/> 子ども	* 授乳施設 * おむつ替え場所 * フリースペース(UDになっている) * 子供がさわいでもいいところ * ベビーカーをたたまないでいい?
	<input type="checkbox"/> 外国人	* カフェ(外国語メニューは?)
	<input type="checkbox"/> 介助犬	* 介助犬はOKか?
	<input type="checkbox"/> その他	* 人的情報(コンシェルジュ、筆談等)
<input type="checkbox"/> その他		* ぜひ見てほしいところはどこか * どういうルートと時間で行けるか * バリアとサポートがあるか? * さらにどんなものがあるとよいか



UD マップ事例の紹介



グループに分かれて話し合い



話し合った内容を発表